	ポン ラ	0070					尹未計 伽			.1			74	T 0 15 45	■ Th. 44*	□ 4 2 #4		7.45.1
	業コード	2270		Ā	課コード	1701		会計種	別 一般会計	Ť			予算	草の種類	■政策	□経常		コなし
1.	事業の概要(PLAN)		 + + + + + 															
		①事業名	基本事業個別事業	子育て世帯	への臨時特別給	付金支給事業			実施計画 位置つ		0	有 ●無		②部課名	子ども	部・子ども支援	課	
(1)事業概要		③事業主体	●市	○その他) ④対象地区				□湖北	□新木	□布佐					
		⑤事業期間 ⑦事業費				2年度 ~	⑥担当職員	((当 初) 146.			(換算人数		0 人))			
		(人件費含む)	総事業費		1	146,555 千円	当該(開始	(変更後)			千円 (うち人			‡費 千円)				
		⑧施策の位置づけ	施策コード		33105	重点プロジェクト への位置づけ 重点なし			基本計画:計画への位		○有 ●無			部門別計画への 位置づけ	(計画名	<u>á</u>)		
(2) 目	6/1	施策目的・					- 帯に対して各種手当や助成金などの経済的支援を行い、子育てに り親世帯に対しても経済的支援を行うとともに、就業支援の充実				新型コロナウイルス感染症の影響を 本則給付)を受給する世帯(0歳~							
(2) [и»	展開方向	9 る貝担の軽減を図ります。また、ひとり栽団帝に対しても経済的文接を行うとともに、							す	本則給付) を受給する世帯(0歳~中学生のいる世帯)に対し、「子育て世帯への臨りする。 令和2年5月15日 臨時給付金概要のお知らせ通知発送					C E W. 402 mm 4	「1寸刀」小口	
			係る支給要	件児童が15歳	歳に達する日以	の最初の3月31日を経過したこと又は死亡したことにより、児童手 6員であって基準日において本市の住民基本台帳に記録されている者 000円を支給する。			直手	슈		8日 支払い	開始予定	予定				
(3)事	業内容	内 容	に対して、	対象児童一人	人当たり10,				執行計	+画	支給対象児童数							
									当該年	· 支					想定值		定値	14, 066
								活動結果	具指標	単位 人 実績値								
	成目標(期待する成果) 該年度	支給決定者に対し	漏れなく支給	計る。	達成目	標(期待する成果)	指標租	120	'ネエレーナ公上ナルギノ(小士公)ルギ									
	和 3年度															10		
令和 4年度							_									(
(7)事	業実施上の課題と対応								代替案	検討)有 ●無						
			平成314	 年度			令和 2年度					和 3年度				令和 4年度		
		政策	内 容		金額(千円)	政 内容		予算額(千円) 汐	算額(千円) 政策		内		金額(千	円) 政策		容		金額(千円)
		*				給付金給付事務従事者職員 需用費(消耗品費)通知用		1, 160 26	*					*				
						需用費(印刷製本費)通知 役務費(通信運搬費)通知	11発送用封筒	200 1, 460										
						役務費(振込手数料) 委託料(通知等印字封入封		1, 023 205										
	実施内容					委託料(システム改修業系) 子育て世帯への臨時特別系		1, 821 140, 660										
(8)施	行事項 費 用																	
	予算(決算)額 国庫支出金) 計	0 %	0		100 %	146, 555		補助率	合 計	0 %		0 補助率	合	計 0 %		(
(O) B4	県支出金	補助率 充当率		0 % 0 %	0	補助率	0 %	0		補助率		0 %		0 補助率 0 充当率		0 % 0 %		(
(9)財	源内訳	□特会 □受	益 口基金 口	その他	0		口その他	146, 555 0			口受益 口基金	金 口その他		0	口受益 口	基金 口その他		(
(10)	換算人数(人) 正職員人件費				0)		0						0				(
	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額 (予算(決算)額+正職員人件費)				0)		0 0 146, 555						0 0				(
(11) 耳	(ア弇(灰弇)銀〒丘戦員入代員) 単位費用 事業費/活動結果指標)		0千円/	**			 千円/人	140, 555										
	事業の評価 (DO+CHECK))																
	評価項目					前 評 価					事 後 評	価(評価結果	に応じ、改善	宇案検討(拡充も含	む))			改善検討
										での想定どま での想定どま	おり おりでなかっ	t:						
	1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)								<想定どおりと	した理由/	′想定どおりて	でなかった原因>	>					O要 O不要
-		●①民間企業. N	NPO. 市民F	団体等では実	実施できない	<その他の内容>			□①民間企業.	NPO. #	市民団体等で	は実施できなか	った「<市場	『施の具体的な内容 『施の具体的な内容 『・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必要性の)理由>		_
必要		●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他				閣議決定により市が実施主体になったため □			□②市が主導で	□②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層								
44	2) 市が実施する必要性は								□④市の支援が	促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された								〇要
	あるか? (市実施の必要性)	(理由) 口市が主	導で進めるこ	とにより実					□⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他									
		□市が実施・提供することにより、良質で安定した サービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の								くその他の内容>								7
			図られる		100 **													
		○(1) 古 #=1	参加・協働			工夫の具		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、 参加・協働が考えられる場合にはその内容)				参加・協働の程度・内容						
参加		○①事業計画時に ○②事業実施時に ○③管理・運営に	こ市民の参画	有り								02	当初期待した以上 当初期待したとおり 当初の期待以下	J				
協力	市民の参加や市民との協働を C夫しているか?	○ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □										<期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				〇要 〇不要		
協働の工夫	体制づくり)	●⑥その他	- 7 711 C 2 1/1/2									, 0,12,5,12 0, 1, 1		371 233 272				
		<その他の内容> 該当なし																
			配慮の	1507111		取組	取組む内容				と具体的な内容	容		環境への配慮				
環		□①自然環境を生 □②生き物と共存	すしている											想定どおり 想定どおりでなかっ	>t=			
	環境に配慮して事業を進めて いるか?	□③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している											<想定	<想定どおりでなかった原因>				
配慮		■⑤その他 <その他の内容>																〇不要
		くての他の内容/ 該当なし																
		現況値 (a) (%) 目標値 (b) (%) 目標値の妥当性のチェック ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している								達成状況 (字積値 (f) (%) (字積 (f) (%) (
(1)目標設定は適切か?	100	100	□②現況値と比べ □③現況値との差		−タ・事実に基づざ設定している ヾ実現性が乏しい値ではない ≜が小さい値ではない	実現性が乏しい値ではない				選成率 (%) (f/b×100) <目標を達成した理		した理由/未	達成となった原因	>			〇要 〇不要
						象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と												
	(2) 車業费削減のエキをして	対策実施によ	本る事業費削減 事業費削減	削減		実施予定の対策 度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 対応 □⑥受益者負担				実施状況 対事	○①想定事業費未 ○②概ね想定事業 ○②概ね想定事業 ○③想定事業費超		≧事業費以内	-		対策について		
効		事業費(c)(千円)]) 🗆	■①国・宗助版®]②現有体制での]③維持管理費の	実績値(g)(千円					€ 費超過								
率 ⁽ 性	2)事業費削減の工夫をして いるか?	146,555 - □④柱計量性長の □④民間委託 事業費削減率(%) <削減の内容>							<超過理由等>	超過理由等>				<想定どおり削減できなかった原因>				〇要 〇不要
i.E.																		
		ー 日標値対車業費(e) 計筒方法 達成状況 Q①目標値以上 <目標値以上となった理由/目標値以下で									煙値四下でも	た原原	1					
(3)目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か?		目標値対事業		費用単位	計算 ●①単年度の指標:目標値×費	費用単位/事業費		美績値(h)		標値(%)	○①目標値以○②目標値と○③目標値以	:同程度	口保胆以上となった	_埋田/目	赤胆以下であつ	に原因	〇要
	(目標対費用)	68. 23	68. 23 %			②②複数年度の指標: (目標値 - 現況値)×費用単位/事業費			△ 平長 (II (II)	(h/	O3目標値以下 (h/e) ×100							〇不要
3.	事後評価																	
	事後評価 見状どおり推進 〇拡充	〇縮小	〇結合	〇休止		○事業手法見直し ○その代	他(事業完了など))				J 44	生年 ひパ 屈 叩っ	5向				
		〇縮小	○結合	〇休止 評価コメ		○事業手法見直し ○その付	也(事業完了など)					改善	策及び展開ス	方向				